

クラシック 名曲コンサート

ベートーヴェン&メンデルスゾーン 珠玉の響き

指揮／太田 弦 ヴァイオリン／黒川 侑 管弦楽／岡山フィルハーモニック管弦楽団

一度は生で聴いてみたい！
あの名曲の数々をお楽しみください。

Classic

Okayama
Philharmonic Orchestra
with Gen Ohta
and Yu Kurokawa

曲 目

////////// メンデルスゾーン //////////
序曲「フィンガルの洞窟」Op.26
ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64

////////// ベートーヴェン //////////
交響曲第7番 イ長調 Op.92

公演日程／2023年

12/7(木) 7:00p.m. 倉敷市民会館

入場料金／A席:5,300円 B席:4,300円
(民音会員料金／A席:4,800円 B席:4,100円) (税込)

主催：MIN-ON

当日学生席 2,000円

小学生から大学生まで。
高校生以上は要学生証提示。

■お問い合わせ：MIN-ON 倉敷 ☎086(448)7480

■チケットのお求めは

ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:61722]

チケットぴあ(セブン-イレブン) <https://t.pia.jp/> [Pコード:252-035]

岡山シンフォニーホールチケットセンター ☎086(234)2010

■未就学児童は入場できませんのでご了承ください。

Classic

Okayama
Philharmonic Orchestra
with Gen Ohta
and Yu Kurokawa

第17回東京国際音楽コンクール〈指揮〉にて第2位ならびに聴衆賞を受賞した太田弦。

第75回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)他3つの特別賞を受賞したヴァイオリニスト黒川侑。
若き才能の躍動感あふれる競演を岡山フィルハーモニック管弦楽団のハーモニーとともにお届けします。
どうぞご期待ください!

太田 弦(指揮)

1994年北海道札幌市に生まれる。幼少の頃より、チェロ、ピアノを学ぶ。

東京藝術大学音楽学部指揮科を首席で卒業。学内にて安宅賞、同声会賞、若杉弘メモリアル基金賞を受賞。同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程を卒業。

2015年、第17回東京国際音楽コンクール〈指揮〉で2位ならびに聴衆賞を受賞。指揮を尾高忠明、高関健の両氏、作曲を二橋潤一氏に師事。山田和樹、パーヴォ・ヤルヴィなどの各氏のレッスンを受講する。これまでに読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団などを指揮、今後さらなる活躍が期待される若手指揮者筆頭。2019年4月から2022年3月まで大阪交響楽団正指揮者を務める。2023年4月より仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者に、2024年4月より九州交響楽団首席指揮者に就任。

2021年2月、オクタヴィア・レコードより交響曲 第8(9)番 ハ長調 D944『ザ・グレイト』(新日本フィルハーモニー交響楽団公演ライブ収録)をリリース、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言明けに行われた公演の緊張感の中、太田のエネルギーあふれる「グレイト」が聴衆の話題をさらった。



Gen Ohta (Conductor)

黒川 侑(ヴァイオリン)

第75回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)他3つの特別賞を受賞。第6回仙台国際音楽コンクールで聴衆賞受賞。

スイス・ロマンロ管弦楽団、スペイン国立管弦楽団、東京フィル、新日本フィルなど国内外の主要オーケストラと共演している他、リサイタル、室内楽でも好評を博している。また倉敷市芸術文化奨励賞、岡山芸術文化賞グランプリ、京都府文化賞奨励賞、青山音楽賞、出光音楽賞などその演奏活動への受賞も多数。京都市交響楽団との演奏がCD『名曲ライブシリーズ』に収録されている他、『クラシック倶楽部』『題名のない音楽会』等メディア出演も多い。

ウィーン、ブリュッセルで研鑽を積んだ後、全額奨学金を得て桐朋学園大学院大学修了、エコール・ノルマル音楽院高等課程修了。京都市立芸術大学非常勤講師。



Yu Kurokawa (Violin)

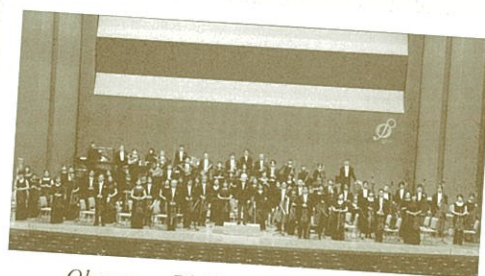
岡山フィルハーモニック管弦楽団

1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受けて、岡山にゆかりのあるメンバーを中心に優れた演奏者で構成された岡山県初のプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団が1992年に創設。

以来、世界の著名な指揮者・ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的役割を担っており、公演回数は年間100回を超えている。

また、2013年には岡フィル初の首席指揮者としてハンスイェルク・シェレンベルガーが就任し岡フィル強化に取り組んできた。2022年度からは秋山和慶がミュージック・アドバイザーに就任、一層の飛躍を図る。

今後も岡山独自の音楽スタイルをもつ「おらがまちのオーケストラ」として皆様から誇りと愛情をいただける楽団へと成長すべく挑戦を続けている。



Okayama Philharmonic Orchestra

公式ホームページ <http://www.okayama-symphonyhall.or.jp/okaphil/>

最新の情報は、
民音公式サイト
をご確認ください



<https://www.min-on.or.jp/>